

入院診療計画書 「扁桃摘出術 を受けられる

さんへ」

(病名)扁桃肥大

(症状)

(説明日)

年 月 日

(本人・家族)

確認サイン

経過 月 日	入院時～手術前日 [/]	手術当日 術前 [/] 術後	術後 1 日 [/]	2日目～7日目 [/]	退院時 [/]	
到達目標	手術前の検査や手術の説明を受けて安心してし手術を受けることができる		痛みやストレスを軽減できる	退院に向けて入院前の状態に近づける	退院後の生活がイメージでき、不安なく退院できる	
治療 処置	麻酔科医の診察があります。	術衣に着替えます。 手術前に点滴をします。	酸素吸入を行います。 出血時喉を水で冷やします。 炎症を抑えるための抗生剤の点滴をします。	ぶくぶくがいを食後にいただきます。 吸入を朝・夕2回退院までいただきます。 抗生剤の点滴を朝、夕いただきます。	抗生剤点滴は終了です。 	退院前に診察があります。 
手術	□無 ・ □有 (術式:)					
検査	身長、体重を測定します。					
薬剤 服薬指導	日頃から服用している薬や薬のアレルギーなどがあればお知らせください。	7時頃に点滴部位に痛みを継続して点滴を行います。 和らげるテープを貼ります 手術前に点滴や座薬などの薬剤を使用します。	食事30分前に 痛み止めのシロップを飲んでいただきます。 (薬剤師が薬の説明をします。)	痛み止めのシロップを飲んでいただきます。 抗生剤の内服をしていただきます。	痛み止めシロップを飲んでいただきます。	
全身管理 症 状	体温と脈拍を朝、夕測ります。 	手術前に体温、脈拍、血圧を測ります。 	手術直後と適宜体温、脈拍血圧を測ります。 手術部の痛み、出血、吐き気	体温と脈拍を朝、昼、夕測ります。 のどの痛み、出血がないか伺います。 	出血防止のために下記に注意してください。 ・大声をださない。 ・硬いものを食べない。 ・楽器を吹かない。 ・激しい運動を避ける。	
食事 栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無 必要に応じて栄養状態を良くするための支援を行います。 普通食(食べ物でアレルギーがある方はお知らせください。)	0時以降は食事できません。 ()時まで水・スポーツドリンクが飲めます。 (時間は麻酔科の指示に従ってください。)	術後()時間後、お腹が動いているのを確認した後 飲水から開始します。	重湯から食事を始めます。	主治医に確認して、痛みに応じて 少しずつ硬い食事に変更していきます。	
安静度	制限はありません。 感染予防のため、病棟外へ出られるのはひかえてください。	ベッド上安静です。 寝返りはできません。 唾液は飲み込まないようにしてください。	のどに負担をかけるような大声を出したり、騒いだりしなければ制限はありません。 			
清潔	入浴ができます。 			看護師が体を拭いて病衣を交換します。	発熱がなければシャワー浴ができます。 	
患者・家族 への説明	主治医が診療計画や検査について説明します。 看護師が病棟を案内し、入院生活について説明します。 手術室看護師が訪問します。 治療・福祉などの相談がある場合は、看護師や相談員にお尋ねください。	手術同意書を提出していただきます。 手術室へ行く30分前に排尿をすませます。	ご家族の方へ 医師が手術後の結果を説明いたしますので病棟でお待ちください。	朝から5西で診察があります。 	入院手続きの説明をします。 退院の説明が医師からあります。 退院後の生活や次回受診について看護師より説明をします。	

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名